

海技免状（操縦免許証）返納不能届

下記の事由により返納することができないことを届け出します。

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

令和 年 月 日

関東運輸局長 殿

氏 名 _____
生年月日 _____
本籍地の都道府県名 _____
住所 _____

電話 _____
(代理する者)
氏 名 海事代理士 田中克幸
住 所 神奈川県横浜市青葉区さつきが丘2-73
電話番号 045-973-1352

記

- 海技免状（操縦免許証）の種類 _____ 小型船舶操縦士
- 海技免状（操縦免許証）の番号 _____
- 滅失事由とその状況（該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。）
 - 海中に落とした。 場所： _____
時期： _____
 - 盗難にあった。 場所： _____
時期： _____
 - 紛失した 保管していた場所： _____
見当たらなくなった時期： _____
 - 誤って捨てた。 捨てた場所： _____
時期： _____
 - その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入してください。）

[_____]

官 庁 記 事 欄	<input type="checkbox"/> 自動車運転免許証 <input type="checkbox"/> 写真付き住基カード <input type="checkbox"/> 船員手帳 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> その他
-----------------------	--

海技免状（操縦免許証）返納不能届

下記の事由により返納することができないことを届け出します。

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

作成した日を記入してください

令和 1 年 5 月 1 日

関東運輸局長 殿

名前、生年月日、本籍地、住所、連絡先（携帯、固定電話どちらでも構いません、日中連絡取れる方）を記入してください

氏名 小型 太郎
生年月日 昭和 60 年 1 月 1 日
本籍地の都道府県名 東京都
住所 神奈川県横浜市青葉区さつきが丘XX-XX
マンションビル101
電話 045-123-4567

(代理する者)

氏名 海事代理士 田中克幸
住所 神奈川県横浜市青葉区さつきが丘2-73
電話番号 045-973-

所有している小型船舶操縦免許証の番号を記入してください。分からない場合は、ご相談ください。

記

所有している小型船舶操縦免許証の種類を全て記入してください。
1級、2級、特殊、湖川

特殊 小型船舶操縦士

2. 海技免状（操縦免許証）の番号 1234567890123

3. 滅失事由とその状況（該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。）

① 海中に落とした。 場所： _____

時期： _____

② 盗難にあった。 場所： _____

時期： _____

③ 紛失した 保管していた場所： 財布

見当たらなくなった時期： 先月末

④ 誤って捨てた。 捨てた場所： _____

時期： _____

⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入して下さい）

滅失した事由を①～⑤のいずれか一つ選択して、記入してください。

ここは、何も書かないで下さい。

官庁記事欄

- 自動車運転免許証
- 写真付き住基カード
- 船員手帳
- パスポート
- その他